

| 会 議 記 録    |                       |             |              |
|------------|-----------------------|-------------|--------------|
| 会 議 の 名 称  | 環境厚生常任委員会             | 会議場所 第3委員会室 |              |
|            |                       | 担当職員 池永     |              |
| 日 時        | 平成27年7月28日(火曜日)       | 開 議         | 午後 3 時 3 0 分 |
|            |                       | 閉 議         | 午後 3 時 5 5 分 |
| 出席委員       | 明田 ○馬場 酒井 奥村 富谷 平本 小松 |             |              |
| 理事者<br>出席者 |                       |             |              |
| 事務局        | 鈴木係長、池永               |             |              |
| 傍聴者        | 市民 - 名                | 報道関係者 - 名   | 議員 - 名       |

## 会 議 の 概 要

### 1 開 議

[事務局日程説明]

### 2 案 件

・行政視察のまとめについて

<明田委員長>

行政視察のまとめについて、目を通していただきたい。

<奥村委員>

視察の内容について、それぞれの主管課に報告は行うのか。

<明田委員長>

今まで主管課に配付はしていない。どうしてもという案件があれば、提出した経過はある。議長に復命書として提出するので、各自捺印をよろしくお願いします。

・今後のテーマについて

<明田委員長>

今後1～2年を通し、委員会のテーマを設定して活動をしてはどうかという意見が前回出ていたが、どうか。

<酒井委員>

年間、あるいは2年間・4年間でテーマを持って活動したら良いと言ったが、これは自分だけの意見ではない。委員会としてテーマを持って月例をしていかなければならないということは、前期の最後の方の常任委員長会議で決められたものである。期が変わり他の委員会ではまだしていないようであるが、任期の最終年度に、にわかにテーマを決めて提言しても提言が深まらない。また、視察に行く前にテーマが決まっていれば、それに合わせて視察に行ける。今期は最初からテーマを設定しておくのが良いのでは。また、常任委員会の委員が2年で変わり、前半2年の視察を生かさず4年目で提言をまとめたこともあるので、委員の入れ替わりがあっても継続して生かしていけるように4年、せめて2年は必要かと考える。市の施策の課題について研究するには1年は必要であるし、月例も行政報告を受け質疑をして終わりになってしまっている。今までテーマを決めて、深めて、提言できなかった。今期は執行部に受け止めてもらえるような説得力のある内容で、実効性ある調査をし

ていきたい。皆からテーマについての意見を聞きたい

< 明田委員長 >

他の人はどうか。月例でテーマを決めて取り組みをするのかどうか。また良いテーマがあれば提案を。

< 奥村委員 >

本日エコトピア亀岡を見て、疑問点をたくさん感じている。地元との時間のリミットがあり、今後4年で決着していかなければならない。そのあたりを議会がリードしていくのも1つである。

< 明田委員長 >

医王谷でも次の場所が決まらず7年延長した経過もある。

< 小松委員 >

初めての議員にとってはあらゆるテーマを勉強する機会が大事である。テーマ以外のことについても学びたい。とりあえず1年はテーマを決めずにやってはどうか。

< 平本委員 >

亀岡の現状と視察先で見た内容を掘り下げる機会があっても良い。また、来年も視察に行くに際して、次年度に何を掘り下げていくのかを、前年度にある程度プランニングしておくことは必要。

< 酒井委員 >

今までテーマを決めてこなかったことで、月例で行政側から説明を受け質疑をしても深まらないことがあった。テーマとは別に行政報告は開催していけば良い。そうすれば色々な勉強にプラスしてテーマを深めていける。また初めての議員やブランクがある議員が状況が分からないということについては、前の議事録をいちいち調べなくてすむように、まとめておく必要がある。行政視察についても、執行部と共有するわけではなくホームページに掲載するだけになっており、我々も前の視察がどのような内容だったのか見ていない状況である。1つの論点に対してどんな意見が出てどんな流れだったかをまとめておき、さらにテーマを設定する方が充実する。テーマの中身をどうするかについては、次までにまとめてきて、皆が納得できるものに決めていけばと考える。

< 馬場副委員長 >

2年間で交代するかしないかは分からない。今後3年くらい、今期を見通して、研究したいことを2テーマくらいでやってはどうか。今考えているのは再生可能エネルギー、環境型のまちづくりをどうするのかということである。次回、皆が思っていることを出して、長期的にできるものであればやっていってはどうか。

< 明田委員長 >

次までにやる・やらない、またテーマについても検討いただきたい。今出たものの以外にもテーマはある。次回にそれぞれ提案するということで良いか。

< 全員了 >

< 明田委員長 >

視察の件についても、どのように取り扱うか意見をいただきたい。我々のまとめたものを担当課にまわすこともできる。

< 奥村委員 >

亀岡に照らし合わせた時に、主管課がどう判断するか聞いてみたい。できるのか、できないのか。これを議題に主管課と話をする機会を設けても良い。

< 明田委員長 >

既に亀岡で行っていることもあり、必ずしも視察の内容を全て渡す必要はないかも

しれないが、一度やってみても良い。次の委員会で決めていってはどうか。

### 3 その他

[特になし]

散会 ～ 15 : 55